

開校準備協議会だより

令和7年2月27日発行
開 校 準 備 協 議 会

◇ 皆様のご意見をお寄せください

令和7年2月12日に本協議会会議を開催し、新小学校の基本的な仕様（施設整備の考え方、機能、施設配置など）について、グループワークで協議を行い、出された意見をもとに、次のとおり「新小学校の整備のあり方・方向性（案）」および「基本的な仕様（イメージ）」を作成しました。

この内容について、地域の皆さまからご意見を
3月16日（日）まで専用サイトで募集します。
右の二次元コードからご意見をお寄せください。



◇ 新小学校の整備のあり方・方向性（案）について

【整備のあり方・方向性のコンセプト】

- 子どもたちにとって、よりよい教育環境を整備することを第一義に
- 学校生活を安全に安心して過ごすことができる学校施設を整備
- マキノ地域の特色や小・中学校のつながりを生かした教育活動を展開
- 子どもたちが楽しく学ぶことができ、卒業後にも母校に誇りがもてるような学校づくり

整備を進めるうえの基本目標（3つの柱と9つの項目）

① あたたかさやさしさのある学校

- 1) すべての人にとって安全で安心な学校
- 2) 交流と対話があふれる学校
- 3) 環境にやさしい学校

② 学びがつながる・広がる学校

- 1) 新しい価値を創造する学校
- 2) 多様なスタイルで、主体的・対話的で深い学びを実現する学校
- 3) 多様なつながりの中で学ぶ学校

③ 地域とともにある学校

- 1) 地域と学校の協働を進めるコミュニティスクール
- 2) 地域・ふるさとを支える気持ちを大切にする学校
- 3) 地域活動や防災対応の拠点となる施設



裏面もご覧ください。

◇ 基本的な仕様（イメージ）について

- ◆ 校舎（廊下のない校舎、2階建て、給食センター・寄宿舍跡地および現テニスコートの位置）
 - ・ メディアコモンズ※1、2（廊下と階段を集約して、まとまった共有部を創出）
（2階本棚ラウンジ・発表ステージ）
 - ・ みんなのひろば（1階中央部吹き抜け）
 - ・ 低学年、中学年、高学年コモンズ（教室前オープンスペースを2学年で共用）
 - ・ 異なる学年間、小中学校、地域の方々との交流を促すフロア構成と空間整備
 - ・ みんなのひろば、メディアコモンズを通して教室移動
 - ・ みんなのひろば、メディアコモンズに集う児童と生徒と地域の方々
 - ・ 昇降口、地域連携室、市立図書館、多機能な体育館での交流

※1）コモンズ（Commons）＝「集う・共有する空間」ももとは「入会地」「共有地」の意味

※2）メディアコモンズ＝対話、書籍、映像、体験など様々な情報や人と交流できる空間づくり

- ◆ 多機能な体育館の新築（現武道場の位置、武道場は解体）
 - ・ 小学生および中学生の運動や学びの場、儀式的行事の場としての空間整備と機能の付加
 - ・ 社会教育（地域スポーツや文化的活動）の使用を想定した機能の付加
 - ・ ステージや観覧席の格納・移動が可能となる設えおよび武道場の設備を検討
 - ・ 空調設備を設けることで、防災対応の拠点や避難所としての機能性向上
- ◆ 市立図書館を小学校校舎に配置（小中学生および市民の利用）
- ◆ 中学校グラウンドを共用（遊具・ミニグレンデ・テニスコート・小学校駐車場等の新設）
- ◆ 中学校校舎の大規模な改修（小学生用理科室、家庭科室の配置、相談室、会議室等の共用）
 - ・ 中学校校舎の理科室・家庭科室・相談室・会議室の活用による小中の滑らかな接続
- ◆ 駐車場の整備（新設市立図書館隣接地、中学校プール跡地）
- ◆ 通学バス乗降場と待合所の新設（土に学ぶ里隣接地）および周辺道路の安全環境改善
- ◆ 水泳授業は民間プールを活用して実施（学校施設としてプールは設置しない）

◇ 第4回会議の開催のお知らせ

第4回会議は、次の日程で開催します。会議はどなたでも傍聴していただけます。

日 時： 3月17日（月） 午後7時から

場 所： マキノ土に学ぶ里研修センター 2階集会室

協議内容： 新小学校の校名について 新小学校の施設整備について ほか



（事務局）高島市教育委員会事務局 教育総務部教育総務課



TEL：0740-25-8558

FAX：0740-25-8145

Mail：kyoi-somu@city.takashima.lg.jp



『開校準備協議会だより』
は、市のホームページでも
見ることができます。



開校準備協議会
ホームページ